

## 第5回「鹿児島港本港区エリアまちづくり懇談会」

### 結果概要

#### 1 開催日時・場所

令和7年5月23日（金）14：00～15：10

アートホテル鹿児島2階「桜島A」（鹿児島市）

#### 2 会次第

##### 1 開会

##### 2 説明 ※括弧書きは説明者

- (1) 本港区エリアまちづくり事業の今年度の取組（県）
- (2) 本港区エリアまちづくりに係る動向
  - ・ 鹿児島港港湾計画の軽易な変更について（県）
  - ・ 北ふ頭旅客ターミナルの利活用について（県）
  - ・ 住吉町15番街区利活用事業者公募に係る状況（県）
  - ・ スポーツ・コンベンションセンターについて（県）
- (3) 中心市街地との回遊性向上に向けた取組
  - ・ マイアミ通りまちづくり協議会の取組状況（同協議会）
  - ・ イベント情報の共有（県）

##### 3 意見交換

#### 3 意見交換（要旨）

（一般社団法人鹿児島市商店街連盟 会長）

- ・ 北ふ頭にクルーズ船を泊める際は掘る等の工事がなくても泊めることが可能か。
- ・ 北ふ頭旅客ターミナルのスカイデッキは景色がよく、桜島を眺められるようにしてほしい。
- ・ ロケーション的に、北ふ頭の建物の色は景観に合うオシャレな感じにほしい。

（県土木部 港湾空港課長）

- ・ 北ふ頭の岸壁については、3月に港湾計画の軽易な変更を行い、クルーズ船の接岸をできる岸壁ということで新たに位置付けたところ。この岸壁については現在もクルーズ船が寄港しており、岸壁のスペックとしては、6万トンクラスまでは入る。そのため、新たに岸壁を整備したり、前面を掘り下げる等の工事は必要ない。
- ・ 北ふ頭の旅客ターミナルの利活用において、今後、クルーズ船のCIQなど受入機能を整備していく際には、県民の皆様が景観も楽しめるスポットに活用

できるように整備していければと考えている。

- ・ 今回の改修で建物の外側自体については、大きく触ることはないのかもしれないが、設計・工事を進めていく場合には、令和5年度に策定した「鹿児島港本港区景観ガイドライン」を踏まえた形で、景観やデザインに配慮しながら行っていければと考えている。

(マイアミ通りまちづくり協議会 会長)

- ・ 湾計画の変更箇所に城南地区がある。今回の計画で新たにできる臨港道路の幅に合わせて、現在の臨港道路の狭くなっている道路部分についても幅が広がる予定か。

(県土木部 港湾空港課長)

- ・ 港湾計画上においては、一部狭くなっている部分についても広げていく計画になっているが、実際の整備については今後検討していく。

(一般社団法人鹿児島市商店街連盟 会長)

- ・ スポーツ・コンベンションセンターは、駐車場を含めて、どこからどこまで使用するか。

(スポーツ・コンベンションセンター整備課 技術主幹)

- ・ ドルフィンポート跡地の全域について、スポーツ・コンベンションセンターを整備するための予定地としているところ。ただ、建物が端から端までということではなく、ドルフィンポート跡地の敷地で建物と多目的広場を考えている。
- ・ スポーツ・コンベンションセンターの駐車場は、周辺の県営駐車場の活用としている。

(県観光・文化スポーツ部 次長)

- ・ 次回から本港区エリアの全体を見られる図を準備してはどうか。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ 今後、エリアコンセプトプランに基づく全体がわかる図面を常に準備する等、工夫した形で懇談会がより効果的に進むようにしていきたい。

(一般社団法人鹿児島市商店街連盟 会長)

- ・ 花火大会の時などトイレで困るので造ってほしい。
- ・ ウォーターフロントパークに休憩する場所がほぼ無いので、椅子があると良い。そういうもの早く整備してほしい。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ 今、本港区エリアの取組がそれぞれ進んでいる中、できることからやってほしいとの意見は以前の懇談会からあるため、今後の参考にしたい。

(NPO 法人ゆめみなと鹿児島 専務理事)

- ・ 北ふ頭旅客ターミナルのトイレ、空調等の改修が早く進めば、単発的なイベント活用について相談したい。ウォーターフロントパークもトイレ等の整備ができると、イベントもしやすくなる。
- ・ ドルフィンポート跡地をクルーズ船の乗降場として使用しているが、あとどれくらい使用できるものなのか。そこにトイレがあるととても使いやすくなる。

(県土木部 港湾空港課長)

- ・ 北ふ頭旅客ターミナルのトイレ、空調整備については、今年度設計を行い、設計が済んだら、まずはトイレの改修に着手する。一日でも早く整備が進むように取り組んでいきたい。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ ウォーターフロントパークのトイレについては、事業化を進める中で、その辺の情報が明確になったら、みなさんと情報共有しながら進められるところをやっていきたい。

(県観光・文化スポーツ部 次長)

- ・ クルーズ船の受入については、受入協議会で色々話をしているところ。今後も状況をお互い話しながら、どんな対応が取れるのかというのは考えていきたい。

(鹿児島商工会議所 副会頭)

- ・ 懇談会では情報共有や意見交換を行っているが、事業者公募中には意見交換ができないことを踏まえ、懇談会のあり方を工夫してほしい。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ 懇談会は意見交換、情報共有ということが目的であって、何かを決める場ではないということをこれまでも申し上げてきたが、懇談会の意見を参考にそれぞれの取組を進めていくということには変わりはないため、そのことを踏まえて、あり方を検討したい。